

新型コロナウイルス感染症に便乗した 身に覚えのない商品の送り付け にご注意ください

**注意！：政府が1住所当たり2枚ずつ配布する布製マスクは、
お知らせ文と一緒に透明の袋に包んで配布されます。**

【身に覚えのない商品が届いた際の対応方法】

(例) 封筒に入った使い捨てマスク30枚が宅急便で届いた。家族も全く心当たりがない。
請求書は入っていないが、今後どうすればいいか。

とにかく、ひとまず落ち着きましょう。

送り付けられる前に、事業者からの電話連絡はありましたか。

はい

送付された商品の売買契約
の勧誘はありましたか。

はい

いいえ

上記の売買契約の締結を
申し込みましたか。

はい

いいえ

★商品が届いた場合でも、
契約書面を受け取ってから
8日以内であれば、
クーリング・オフ※ができ
ます。書面を受け取ってい
なければいつでも可能です。

※契約書面を受け取ってから一定期間内であれば
無条件で契約の解除ができる制度のこと。

★売買契約は成立していません。
お金を払ってはいけません。
事業者に連絡する必要もありません。

★商品の送付があった日から事業者に
よる引取りがないまま14日間*を
経過したときは、商品を自由に処分
してかまいません。
その後の事業者による商品の
引取りに応じる必要もありません。

*引取りを請求すれば、その請求の日から7日間に短縮でき
ますが、事業者電話番号等を知られてしまう可能性もあ
ります。

慌てて事業者に連絡したりせず、
使用せずに保管し、14日間経って
から処分しましょう！

おかしいと思ったら。
心配なことがある場合は。

○ 一人で悩まず、消費者ホットライン 188
(局番なしの3桁番号) 等の関係機関にご相談
ください。

※ このほかにも、消費者庁では、多様な情報を発信しています。詳しくはこちらへ。 (<https://www.caa.go.jp/>)